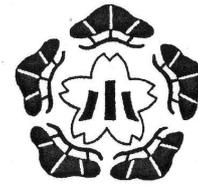


学校教育目標 【自分も みんなも 大切にする子】

むくの木



掛川市立横須賀小学校 令和4年12月23日 第8号

中庭大改造

横須賀小学校の北校舎と南校舎の間に庭があります。『中庭』と呼ばれています。中庭には、畑として活用している花壇や池があります。あちらこちらに木が植えてあります。かなり大きく育った木もあります。

かつて、中庭では「インコ・ウサギ・鯉」といった生き物が飼われていました。動物のお世話をしたり、触れあったりする子ども達の姿がありました。時の流れとともに動物は姿を消し、中庭で遊ぶ子ども達の姿も見なくなりました。中庭は、「必要な時に行く場所」になっていました。

「中庭をみんなが楽しめるような場所にしたい」と考えた6年生。『中庭大改造プロジェクト』が始まりました。(5年生の時から始まった壮大なプロジェクトです。)中庭でどんな遊びを提供したら下級生に楽しんでもらえるかを考え、計画し、準備を重ねました。夏には、汗だくになって草取りをしたり、池のそうじをしている姿もありました。

そして、今年の9月、中庭で「Happy Land」をオープンさせました。いつもひっそりとしている中庭が、遊びを楽しむ子ども達の声であふれました。

「6年生が、中庭で遊ばせてくれて、とても楽しかった。また、やってほしい。」

「大変だったけれど、下級生に『すごい』『おもしろい』と言われて嬉しかった。」

「下級生だけでなく自分達も楽しむことができた。」

6年生が計画した中庭大改造プロジェクトは、大成功に終わりました。「子ども達の声が聞こえてくる中庭っていいなあ」と思いました。

そのような中で、「静岡県学校環境緑化モデル事業」の機会をいただくことができました。株式会社ローソン様、静岡県グリーンバンク様の協力を得て、中庭を整備することができました。大きくなりすぎた木を伐採し、中庭が明るく開放的な空間へと変化しました。新しく植えたどんぐりが何十年か後には「どんぐりの森」へと育っていくことでしょう。生まれ変わった中庭でどんなことができるのかを想像するとわくわくします。この事業は、未来に続く夢をプレゼントしてくれました。創立150周年の記念事業のひとつになりました。関係者の皆様に感謝します。本当にありがとうございました。

